

明治貴族のたしなみといえど…

# 葡萄酒で乾杯

明治政府により、苗木が欧米から輸入され、葡萄栽培の普及が進められた。那須野が原では主に葡萄酒(ワイン)を造るために栽培が進められ、東遅沢で下野葡萄酒醸造株式会社が設立。その後、渡邊謙次氏による共墾社の渡邊葡萄園醸造へと引き継がれ、「桜花印那須葡萄酒」の称号は今も使われている。現存す



る最古の醸造所の一つで、大農場の華族たちに飲まれていたものと思われ、とりわけ乃木将軍が愛飲したことから、乃木神社には毎年奉納されている。また、乃木将軍の実弟が渡邊葡萄園醸造の敷地内に住んでいた。

NASU WINE 渡邊葡萄園醸造

渡邊 嘉也 代表



ワインに自分の全てを。それが繋がれば——  
20年以上前フランス・ボルドーに渡り、8年間修行を積みました。帰国後にまず取り掛かったのが、ワインに適した葡萄の栽培。葡萄が良くなければ、良いワインは絶対に出来ません。“伝統を守るべきか、変革すべきか”。試行錯誤の連続ですが、品質の高いワインを目指す気持ちは揺るぎません。未開の地を開いた先祖には及びませんが、自分のベストは尽くしたい。それが、次に繋がれば理想だと考えています。



乃木 希典 伯爵

陸軍大将。自ら設計した別邸は明治25年に完成し、晩年のひと時を過ごした。明治天皇崩御により自刃し、乃木神社に祀られている。



千本松農場の松方別邸と牧羊の様子。羊毛産出がメインだったが、食用としても飼育されていた。

松方 正義 公爵

第4・6代内閣総理大臣。明治21年に千本松農場を開設し、西洋農具による大農法の実践や綿羊の飼育などを進めた。



長い時の流れの中で姿を消してしまつた華族の大農場。しかし、その痕跡はこの地域の至るところで垣間見ることが出来る。彼らが残した足跡と、時の流れがもたらした変遷をたどる。

# 今に残る明治の片鱗

## 今に残る明治華族の農場

広大な那須野が原に、西欧の大農法を根付かせようと、華族たちが情熱を注いだ時代から流れた歲月は130年以上。彼らが夢に描いた大農場の多くは時の流れの中で儂くも消えてしまつたが、その足跡は今もしっかりと刻まれている。

初代大蔵大臣や2度の内閣総理大臣を務めた松方正義公爵が設立した千本松農場。今は所有者が代わり千本松牧場となつているが、834畝にも及ぶ広大な放牧場と飼料畑、平地林が往時の姿を今に伝えている。松方公は水利の便が悪いこの土地には欧米風の大農法が最適だと信じ、西洋農具を導入して広大な土地の開墾に着手。最盛期には1650畝を誇るまでになつたという。その敷地内に建てられた洋館が松方公の別邸だ。周囲の景観は当時とはすっかり変わったが、建物は1世紀以上経つた今でも健在。大正天皇は皇太子時代に一晚、昭和天皇も皇太子時代に10日間泊まられるなど、由緒ある建物だ。

引き継がれた開拓の遺志  
開拓地として躍進するきっかけと

なつた那須疏水が開削された明治18年。那珂川から取り入れられた水は、那須野が原に血管のごとく張り巡らされた水路を走り、不毛の地を潤した。その後、開拓の構想は、明治から昭和へと時を経て戦後の開拓団へとバトンが渡された。戸田や青木の北部、日の出など那須野が原の北部に位置する未開発の荒地で、酪農を主目的とした開拓が始まる。さらには流れ、那須野が原の総合開発により、深山ダムや調整池などが整備され、水路はコンクリートに。牛が草を食み、牧草地が広がる恵みの大地となつた。生乳生産本州一のまち、那須塩原。明治の華族が描いた夢の先に、今の私たちの暮らしがある。

地域の歴史を知るきっかけになれば—  
祖父が建てた建物が日本遺産認定の一助になり、嬉しく思います。今年で築115年になりますが、今日まで建物を何とか維持してきた甲斐があつたと感無量です。この地域の魅力は、明治に大きく開拓されたものの、その後あまり開発されず、いまだに当時の面影を残しているところ。住んでる人々には、開拓当時の苦勞の歴史があまり知られていないような気がします。日本遺産となつて、この地の歴史が内外に知られることになれば良いですね。

松方正義の孫  
松方 峰雄 氏



松方正義の孫  
松方 峰雄 氏



那須野が原博物館 特別展

## 那須野が原に農場を ～華族がめざした西洋～

9/15 開幕

キーワードは「華族の夢」。西洋化を目指す挑戦の舞台に選ばれた那須野が原。あまり知られていませんが、ここは華族農場が大規模に展開された、全国的にも極めて珍しい地域です。本展示では、那須野が原に大きな影響を与えた華族農場と、華族の別邸での生活を、古文書や古写真、実際に使われていた調度品などで紹介します。なかなか見られない貴重な資料もありますので、この機会にぜひ博物館まで足を運び、地域の歴史に触れてみてはいかがでしょうか。



那須野が原博物館  
坂本 菜月 学芸員

